

# 京都やましろ旅のたより 9月号

## 9月号テーマ

### 「山城の秋祭り」

- 1面～2面 南山城村「田山花踊り」  
3面 向日市「竹の径・かぐやの  
タベ～その五～」  
4面 旬のイベント情報

編集・発行：京都府山城広域振興局 商工観光室

〒611-0021京都府宇治市宇治若森7-6 TEL 0774-21-2103

E-mail : yamashin-no-shoko@pref.kyoto.lg.jp

※インターネットでも御覧いただけます

<http://www.pref.kyoto.jp/yamashiro/works/nourin/ocha-kan/kanko/tayori/index.html>

残暑が続いてますが、所々で涼しげな虫のうた声も聞こえ始め、秋も間近ですね。そこで9月号では、今年の秋を楽しんでいただくため「山城の秋祭り」をテーマに、南山城村さんから「田山花踊り」と向日市さんから「竹の径・かぐやのタベ～その五～」を紹介していただきます。

## 南山城村

# 田山花踊り

## 諏訪神社

### ～起源～

雨乞いの神事として、田山の氏神・諏訪神社に奉納される田山花踊り。華麗に、おごそかに舞い、秋の一日を印象深くします。安永2年（1773年）の饑飢の年に奉納されたのがはじまりと言われてます。

田山地区は高台にあり、雨が非常に少なく、必然的に農業用水の確保にはかなりの苦労を重ねてきたことから、雨乞いが頻繁に行われていたようで、願かけには13ほどの段階がありました。願いがかなうと青物を神前に供える青物願にはじまり、籠もり願、百灯明、かんこ踊りなどがあり、その最終段階が田山花踊りです。いわば、雨が降ることを願う最後の切り札といった役割だったようです。



## ～踊り・行列～



毎年11月3日の午後、旧田山小学校の校庭での『愛宕踊』で田山花踊りの幕は切って落とされます。入端（いりは）太鼓とホラ貝が鳴り響き、リズムに合わせて“いりは”と呼ばれる行列が練り歩きます。諏訪神社の境内では神夫知の少年が<sup>しんぶち</sup>大太鼓の上に乗って口上を述べた後、『御庭踊』をはじめ今年は『拾九踊』といった庭の踊りが次々と奉納されます。

鮮やかな衣装を身にまとい、しなやかに、風流に、ときに力強く踊る様は圧巻。美しさに圧倒されて、時間が経つのを忘れることでしょう。

## ～復興～

この伝統のある田山花踊りは、大正13年に奉納されてから、一時期途絶えていたのですが、再び郷土の伝統芸能に触れたい、あの踊りをもう一度見たいという気運が高まり、昭和38年に復興。保存会も結成されました。

地道な努力の積み重ねにより、昭和45年の万国博覧会に出演したり、NHKテレビにも放映され、昭和53年に南山城村無形文化財に、昭和59年には京都府指定無形民俗文化財に指定されています。



## ～昔にタイムスリップ～

今年の秋もまた、大いなる鼓動が村中に響きわたることでしょう。

古式ゆかしい田山花踊りにぜひ一度お越しください。秋の一日をタイムスリップしてみたいかがでしょうか。

### ○ 交通のご案内

駐車場有 農村婦人の家駐車場（無料）相楽郡南山城村大字田山小字下フケ  
最寄り駅 JR関西本線 月ヶ瀬口駅（約4Km…当日送迎バス運行予定）

### ○ お問い合わせ

南山城村役場産業生活課 電話0743-93-0101

# 向日市 「竹の径・かぐやのタベ ～その五～」

日時：平成18年10月21日(土)  
午後5時30分～8時30分  
(雨天の場合、翌日22日(日)同時刻)

場所：「竹の径」及び第6向陽小学校周辺

会場となる「竹の径」は、乙訓筍の産地である孟宗竹林に竹穂垣をはじめ古墳垣などオリジナルを含めて、6種類の竹垣が整然と連なる竹林道で、散策など竹林浴の地として親しまれています。



今回で5回目となる「竹の径・かぐやのタベ」は、その「竹の径」が水ろうそくを浮かべた4,000本の竹行灯によって彩られます。当日は、夕闇が深まっていく竹林に楽器の音色が漂い、ろうそくの優しい灯りに照らされ、幻想的な雰囲気につつまれていきます。

「おもてなし処」として、和菓子・洋菓子などの販売もしておりますので、ぜひお越しください。

## 【お問合せ先】

〒617-8665 向日市寺戸町中野20番地  
向日市観光協会事務局(向日市役所産業振興課内)  
TEL 075-931-1111 FAX 075-922-6587  
URL <http://www.muko-kankou.jp>



竹筒からあふれた  
水ろうそくの灯に照る  
夕闇深まる竹林



# イベント情報

9月2日 恋志谷神社秋の大祭 (南山城村・恋志谷神社)  
(南山城村産業生活課 0743-93-0101)

9月上旬予定 金胎寺大護摩法要 (和東町・金胎寺)  
(和東町農村振興課 0774-78-3001)

9月9日 名月の宴 (長岡京市・勝竜寺城公園)  
(長岡京市文化協会事務局 075-955-9734)



(写真：長岡京市観光協会提供)

～勝竜寺城公園～

天正6年(1578)明智光秀の娘、玉(後のガラシャ夫人)が細川忠興に嫁いだ城で、後年の山崎の合戦では光秀がここに本陣を構えました。

鉄砲の時代に対応した先駆的な築城技術を用いた城で、我が国の城郭史上でも貴重なモノであることが発掘調査で明らかになり、現在、この跡地が管理棟(資料展示室)、櫓や庭園などを備えた都市の公園の姿で復興しています。

アクセス JR京都線「長岡京」駅下車、徒歩5分

阪急京都線「長岡天神」駅下車、徒歩20分

9月10日予定 柴灯大護摩法要 (山城町・神童寺 0774-86-2161)

9月15日 油座まつり(伶祭) (大山崎町・離宮八幡宮 075-956-0218)

9月15日 勅祭石清水祭 (八幡市・石清水八幡宮 075-981-3001)

9月30日 水度(みと)神社例祭 (城陽市・水度神社 0774-53-9870)